

令和6年度第14回地域タウンミーティング（八幡野）意見一覧

日時：令和6年7月23日（火） 午後7時～午後8時30分

場所：八幡野コミュニティセンター 3階大会議室

- ① 八幡野小学校への通学路に立つ電柱の移転について
- ② 八幡野交差点付近の横断歩道と道路の白線の引き直し等について
- ③ 立地適正化計画の見直し等について
- ④ 猛暑への対策について
- ⑤ 児童館の設置について
- ⑥ 八幡野小学校の体育館について
- ⑦ 宿泊施設利用客の騒音について
- ⑧ 新図書館の再設計について
- ⑨ 伊豆高原地域への図書館分館の設置について
- ⑩ 児童館に代わる施設について
- ⑪ 高齢者のタクシーチケットの支給について
- ⑫ 伊東市民病院について
- ⑬ コミュニティバスの導入について

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-①
八幡野小学校への通学路に立つ電柱の移転について 八幡野コミュニティセンター前の道路から八幡野小学校へ向かって入っていく通学路に電柱が立っています。子どもたちがその電柱を避けて通学していますので、費用が生じることは分かっているのですが、スムーズに通れるように移転させてもらえないでしょうか。		
回 答		
現地を確認し、対応を検討いたします。		

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-②
八幡野交差点付近の横断歩道と道路の白線の引き直し等について		
八幡野交差点付近の横断歩道と道路の白線が擦り切れていますので、引き直してもらえないでしょうか。 また、八幡野交番から床屋の間の道路を補修した跡に亀裂が入っていますので、再度補修してもらえないでしょうか。		
回 答		
横断歩道の引き直しにつきましては、いただいたご意見を伊東警察署にお伝えいたします。 道路の白線の引き直しと補修につきましては、現地を確認し、対応を検討いたします。		

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-③
立地適正化計画の見直し等について 令和5年3月に伊東市立地適正化計画が策定されました。この計画では、南部地域の人口減少を予測し、地域拠点形成の対象から除外しています。 しかし、伊東市人口ビジョンが示すには、対島地域はこの10年間市内で唯一わずかながらも人口増を記録している地域です。今後も市が移住促進施策を継続するなら、その主要な受け入れ先である対島地域、とりわけ伊豆高原地域を都市機能の一端を担う地域拠点と改め、伊豆高原の魅力を高める施策を行うべきではと考えますがいかがでしょうか。 また、市議会6月定例会で、目的税である都市計画税を活用した事業が南部地域では行われていないのではないかと指摘に対し、市民に公平な活用を検討していきたいとの答弁がなされましたので、ぜひ前向きに南部地域の都市基盤整備をお願いしたいです。		
回 答		
現在、「伊東市立地適正化計画」では、対島圏域に「富戸生活拠点」と「対島生活拠点」を位置づけて、日常的な生活サービス機能である駅やバス停などの交通結節点、行政出張所機能、食品スーパー等があるため、周辺観光エリア等と連携しながら、それら既存の生活サービス施設等を維持するとともに、在来集落の落ち着いた風景など、良好な生活環境の維持・継承に努めながら、別荘分譲地における郊外のゆとりあるライフスタイルの維持・向上を目指す地域としております。 今後、「伊東市立地適正化計画」の見直しにおいて人口予測を行う際には、地域の人口動態を踏まえた将来予測を行い、拠点の在り方を含めて見直しを行ってまいります。 また、都市計画税の活用につきましては、議会での答弁のとおりであります。		

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-④
猛暑への対策について 年々猛暑が厳しくなっています。クーリングシェルターというものがあると聞きましたが、確認したところ、富戸と八幡野のコミュニティセンターはエアコンが壊れていて対象外だそうです。公共施設ですのですぐに対応していただきたいです。 また、外出は控えて家の中で冷房を点けて過ごすようにとのアナウンスを聞きますが、経済的な理由でエアコンがない家もありますので、助成などを検討してほしいです。		
回 答		
コミュニティセンターのエアコンにつきましては、速やかに対応するように指示いたします。 また、エアコンの購入に対する助成につきましては、他自治体の生活困窮世帯に対する支援状況等を参考に検討してまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑤
児童館の設置について 子どもは外で遊ぶのが仕事だと思っています。猛暑の中、家の中で大人しくしていればいいということではなく、外で遊べないのなら外に代わる広い場所が必要だと思います。八幡野には児童館がありません。各地区に児童館を作ってほしいです。		
回 答		
子どもたちが遊べる場所を確保することは重要であると考えておりますので、どのような支援ができるか検討してまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑥
八幡野小学校の体育館について 八幡野小学校の体育館は雨漏りがするし、空調がありません。この時期に地震が来たらどこに避難すればいいのだろうと考えてしまいます。		
回 答		
八幡野小学校の体育館の雨漏りにつきましては、屋根部での雨漏り原因箇所が確認できず、対応について検討しております。 当該箇所の雨漏りに限らず、老朽化が進んでおりますので、大規模工事を伴う長寿命化改修を検討しております。 また、ご意見のとおり、市内の小中学校の体育館には空調がありません。災害時の対応については課題があると考えておりますので、どのようなことができるか検討してまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑦
宿泊施設利用客の騒音について 閑静な分譲地内に住んでいますが、近所にできた貸別荘の利用客が屋外で大きな声で騒ぎ近所迷惑になっています。事業者へ直接苦情を申し入れたり、分譲地の管理会社や警察、保健所等にも相談したりしていますが、改善が見られません。市で何らかの対応ができないでしょうか。		
回 答		
貸別荘ですと、県の管轄になりますが、保健所が旅館業法に基づき営業許可を出していると思われます。 事業者に対して市が直接的に指導できる権限はありませんが、市からも今一度警察や保健所にしっかり対応していただくよう意見を述べてまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑧
新図書館の再設計について 以前に行われました新図書館の再設計に向けた説明会では、7月頃に再設計作業を完了するとのお話があったと思いますが、もう完了したのでしょうか。 また、その再設計は来年の4月に入札が成立するような内容になっているのでしょうか。		
回 答		
新図書館の再設計につきましては、第一段階の基本設計を完了し、現在実施設計作業を進めております。 建設費用につきましては、実施設計の中で積算してまいりますので、今後明確になってくるものと考えております。		

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑨
伊豆高原地域への図書館分館の設置について 新図書館建設の入札が成立したら、伊豆高原地域への図書館分館の設置に関する具体的な検討を始めてほしいです。 市は、市内各公共施設でのサテライトサービスを「サテライト図書館」と表現していますが、単に本の受け渡しをするだけでなく、蔵書が数万冊あり、本の閲覧や人との交流ができるような、いわゆる普通の図書館を作ってほしいです。		
回 答		
私自身としましては、「こういう風にしたらどうか」という青写真を思い描いているところですが、現時点では具体的にお話できる段階にはございません。		

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑩
児童館に代わる施設について 私には小学生と中学生の子どもがいます。私も、猛暑の中でも子どもたちが友達と一緒に遊べる児童館ができたらいいなと思いますが、もし作るにしても時間がかかると思いますので、例えば、児童館の代わりに、空き店舗などを活用して子どもの居場所を作っていただいたり、夏休みの間学校の教室を開放していただいたりすることはできないでしょうか。		
回 答		
令和5年12月に、「こどもの居場所づくりに関する指針」が閣議決定され、国としてもこどもの居場所づくりを推進していく方針を示しており、市議会でもその必要性について議論が交わされたところでございますので、今後、学校関係者やPTA、民間の皆様などのお力を借りながら検討を進めていく必要があると考えております。 教室の開放につきましては、手続を経た貸出として、学童クラブが使用している現状がありますが、夏休み中であっても授業で使用する教室には児童生徒の私物や、教育用品等が置いてありますので、学童クラブと教室は往来ができない構造になっております。また、建物、備品管理や防火・災害対策等の面に関しても管理者（責任者）をおいていただいております。 なお、近年では、児童生徒の更衣室、別室での対応が必要な子の居場所、特別支援学級の増加等により、校内で未使用教室がない場合もあるため、教室を開放することは、現状では難しいと考えております。		

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑪
高齢者のタクシーチケットの支給について		
現在、バスと電車については高齢者割引乗車証の購入費の助成制度がありますが、私の知人は病院に通院する際バス停まで歩いていくことができず、タクシーを使わざるを得ないそうです。通院の治療費よりタクシー代の方が高くなってしまい、金銭的に大変だと言っていました。最近路線バスの本数も減っていますし、高齢者の車の運転による事故も多くなってきましたので、タクシーチケットも導入していただき、バスか電車かタクシーかを選べるようになったらいいと思います。		
回 答		
公共交通に様々な課題があることは承知しており、バス・電車に加え、高齢者のタクシー利用への助成を行うことについて、実施方法などを検討の上、タクシー協会と協議を行っているところであります。		

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑫
伊東市民病院について 先日クリニックを受診した際、「精密検査を受けてください」と言われ、どこの病院に行けばいいか相談したところ、市民病院ではなく他の大学病院を提案されました。少し足を延ばして検査を受けましたが、結局検査結果に問題はありませんでした。市民や地域のクリニックが安心して頼れるような市民病院になってほしいと思います。		
回 答		
伊東市民病院の充実等につきましては、様々なご意見を伺っております。 現状を申し上げますと、伊東市民病院は、地域医療支援病院として、高度な医療や24時間体制の救急医療を提供し、地域のクリニックと連携しながら、市民の皆様が安心して医療を受けられる体制を整えております。 病院の規模や専門性の高い技術等において、大学病院との差があることは現実として受け止めなければなりませんが、今後につきましても、医療機関間の連携を強化するとともに、指定管理者である公益社団法人地域医療振興協会とも協議をしながら、伊東市民病院の充実を図ってまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（八幡野）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	八幡野-⑬
コミュニティバスの導入について 路線バスの本数が少なくなっていることに加え、高齢化が進み、車の運転ができなくなる人も増えていきますので、コミュニティバスの導入について、市が中心となり、バス事業者や地域住民を含めた検討の場を設け、検討を進めていただきたいと思います。		
回 答		
市では、持続可能な地域公共交通を実現するため、地域公共交通網形成計画を策定しており、今年度で計画期間が満了しますので、現在次期計画の策定に向けた検討に入っております。 赤沢地区で実施しているデマンド型乗合タクシーや、令和4年度に伊豆高原地域で実施したデマンド型乗合タクシー実証運行の利用状況を見ますと、利用される方が圧倒的に少ないという実態があります。一番大事なことは、地域住民の皆様が積極的に利用していただくことが前提ですので、ぜひ主体的に関わっていただき、共に課題解決に向けて取り組んでまいりたいと考えております。		